

□ ■ 世界のメディカルハブ国タイ ■ □



こんにちは。島根・ビジネスサポート・オフィスのタイ人スタッフ、グラフです。

タイは、世界的に非常に人気の高い観光国であることは皆さんが知るところだと思いますが、過去のタイの医療事情に関する記事（令和3年4月 Vol.80）でもご紹介した通り、病気治療や手術、検査などのための旅行「メディカルツアー」の目的地としても、タイは国際的に非常に高い評価を受けています。

近年では、観光だけではなく、医療を目的とした旅行者の数も増えてきています。タイの国際メディカルビジネスは大きく成長しており、海外から訪れる外国人患者の年あたりの売り上げは10億バーツ（約38億円）以上に上ります。

では、タイはなぜ国際的にメディカルハブとして有名なのか、タイ政府はなぜ、メディカルハブとして世界的に知られたいのか、についてお話しします。

■タイがメディカルハブとして世界的に認められたきっかけ

タイの医療ビジネスは、先進国に引けを取らない水準であると言っても過言ではありません。

医療ビジネスが大きく進歩することになったきっかけは25年前、1997年に起こったアジア通貨危機です。これにより、タイ経済は大きな影響を受け、国内の高級病院を受診するタイ人患者数は大きく減少しました。その状況を打開するために病院が考えたのが、外国人旅行者への医療サービス提供でした。通貨危機によりバツ安になったため、タイの病院では海外よりも安く医療を受けられる状況が生まれました。この状況をいかし、海外からのお客様にプレミアムな医療を提供し、ビジネスとして成長を遂げました。

同時に、タイ政府も、悪化した国内経済の回復のため、裕福な外国人旅行者にタイの高級病院を利用してもらうと、最先端の医療技術やプロフェッショナル人材を確保し、一貫した医療が受けられる国際的な「メディカルハブ」になることを目指す方針を打ち出しました。そのために、政府は医療関連で様々な支援政策を掲げました。

■世界の医療事情との比較

① 医療の質

医療組織と医療プログラムを評価する「JCI（国際医療施設認定合同機構）」というアメリカの組織があります。JCIの基準は世界で最も厳しいとされており、JCIの認証を取得しているということが病院の質の保証となります。タイには、JCI認証を得た医療機関が61ヶ所あり、この数字はアジアで1位、世界でもトップ10に入ります。

国別のJCI認証を取得した病院の数

国	タイ	日本	韓国	中国	マレーシア	シンガポール	インドネシア
JCI認証済み病院数	61	30	9	48	17	5	27

出典：<https://www.jointcommissioninternational.org/about-jci/accredited-organizations/#>

② 治療費

世界のメディカルハブになるには、医療の高い質と安全性、先端技術やプロ人材を確保するだけでなく、リーズナブルな治療費も大変重要なポイントです。下記のデータを見ると、タイの治療費は他の国よりも比較的安価であることがわかります。

各国の治療費（2019年）

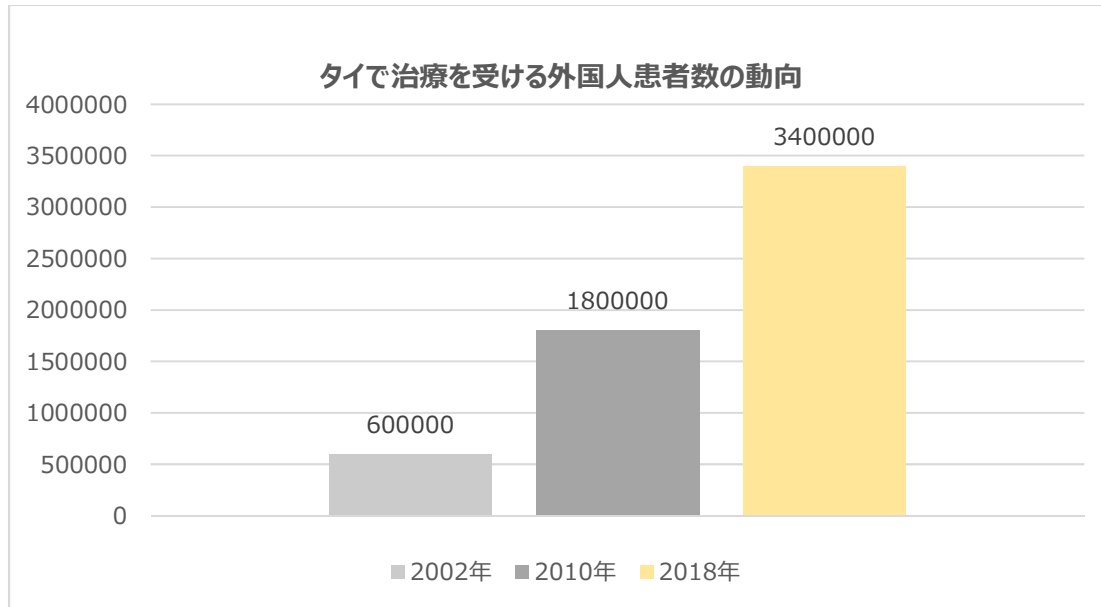
手術内容	アメリカ	タイ	シンガポール
冠状動脈形成術	3,670,000 円	540,000 円	1,740,000 円
心臓バイパス手術	16,020,000 円	1,950,000 円	2,240,000 円
人工股関節置換術	5,250,000 円	2,210,000 円	1,810,000 円
胃バイパス手術	3,250,000 円	2,180,000 円	1,780,000 円
子宮摘出術	2,000,000 円	470,000 円	1,350,000 円
レーシック手術（両目）	520,000 円	300,000 円	490,000 円
歯科インプラント治療	320,000 円	220,000 円	350,000 円
豊胸手術	830,000 円	450,000 円	1,090,000 円

出典：Medical Tourism Association (MTA), Krungsri Research

https://www.krungsri.com/en/research/industry/industry-outlook/Services/Private-Hospitals/IO/io-Private-Hospitals?fbclid=IwAR3EvXQ0t3p1GCVc3zIeqP_-OvZp_BXX0woeyU95wjLGonsFqMYpy6kNYrI

患者がどの国の病院で医療を受けるか検討する際、各国の医療費も重要な項目です。タイの医療の質と治療費のバランスが優れているため、タイの病院で医療サービスを受ける海外からの患者数は毎年増えてきています。

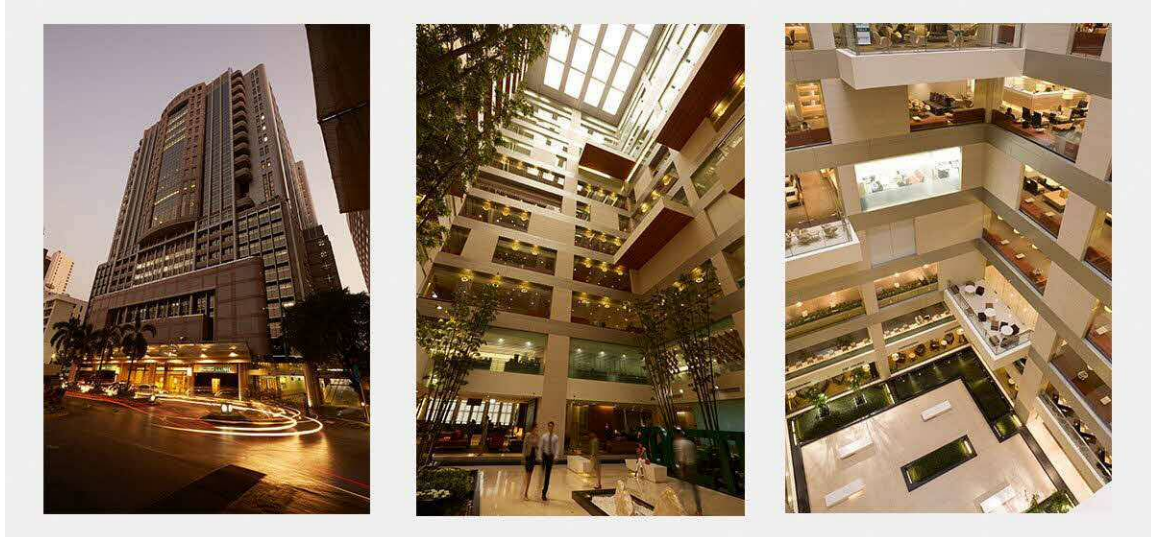
■タイで治療を受ける外国人患者数の動向



出典：https://www.statista.com/statistics/1104422/thailand-number-of-foreign-inpatients/?fbclid=IwAR0AuvQxEzT3eX9DzSGik-Itu6w_vMdMRBedXXgA6_nAZNDvJOHWtl0YiHY
2002年の数値については、2003年のタイ商務省による報告書より出典。

海外からの患者数が増えるにつれて、売上も大きく増加しています。2018年のタイの病院の外国人患者からの売上は2010年の53億バーツ（約197億円）に対し322億バーツ（約1,200億円）と、約6倍に増加しました。

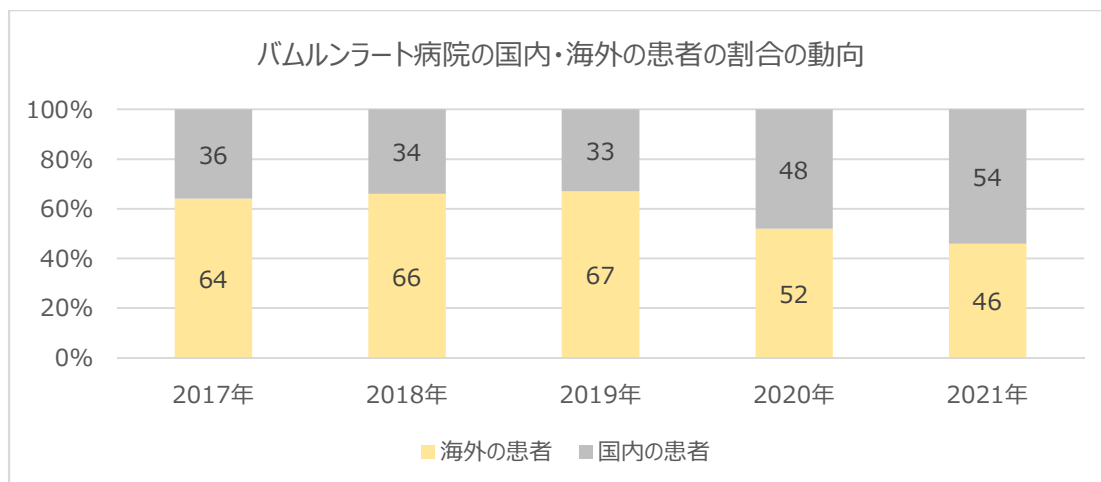
■ 外国人の患者を主なお客様とするタイの病院の例



高級ホテルのようなバムルンラート病院
 出典：<https://www.bumrungrad.com/>

バンコクにある「バムルンラート病院」は東南アジアで最大の民間病院であり、国際的に有名な病院の1つです。新型コロナウイルスが世界的に流行する以前、同院の売上の6割、約100億バーツ（約380億円）以上は、外国人患者でした。患者の国籍は、クウェート、アメリカ、カタールといった中東の国々を中心に、世界16か国からバムルンラート病院の医療サービスを受けに訪れていました。

バムルンラート病院の国内・海外の患者の割合の動向



出典：https://investor-th.bumrungrad.com/company_profile.html

■最後に

この2年間は、新型コロナウイルスの影響により出入国の制限がかかり、タイの病院の外国人患者は大幅に減少しました。ですが、ようやく新型コロナウイルスの兆しが見えてきており、収束と共にメディカルツアービジネスは復活、外国人の患者が質の高いタイの医療サービスの需要が戻ってくると考えられます。今後もメディカルツーリズムは、タイの主要ビジネス分野として成長が期待されます。また、タイ国内を見ても、高齢化が進んでおり、医療、介護、ヘルスケアの分野には高い関心が向けられています。この分野について高い技術、サービスを持つ日本企業の皆様も、タイの医療業界にも目を向けてみてはいかがでしょうか。

□ ■ シンガポール次期首相の選出について ■ □



シンガポールの第3代首相、リー・シェンロン氏は、2022年4月14日に自身のFacebookページを更新し、自身の後継者となる第4代首相候補を選出したと発表しました。後任として選出されたのは、現内閣で財務相を務めるローレンス・ウォン氏で、2025年に実施される次期総選挙の前後に、リー氏から首相の任を受け継ぐとされています。

2022年4月

今回は、後継者任命に至るまでの経緯と、後任に選出されたローレンス・ウォン氏についてご紹介いたします。

【リー・シェンロン首相が後継の選出に至った経緯】

現職の第3代首相、リー・シェンロン氏は、シンガポールの初代首相を務め、1965年にマレーシアから独立した同国を現在の先進国レベルにまで成長させた功績から、「建国の父」と呼ばれるリー・クアンユー氏の長男です。

リー・シェンロン氏は、1984年、父であるリー・クアンユー氏が創設した与党である人民行動党に入党し、政治家としてのキャリアをスタートさせます。同年に国会議員に初当選すると、貿易産業担当国務大臣兼国防担当国務大臣に任命され、その後、貿易産業大臣や副首相を歴任した後、2004年、第2代首相のゴーチョクトン氏の辞任を受け、首相に就任し、現在までその手腕を振るってきました。

2022年2月10日で70歳となったリー首相は当初、この70歳という節目で首相の座を退任する意向を示しており、2018年11月の時点で、2022年の退任に向け後継者候補の決定まで話が進んでいました。後継者として選出されていたのは、当時財務相を務めていたヘン・スイキヤット氏で、選出に伴い同氏はその後、2019年に副首相を兼任することとなりました。

当初は、リー首相が70歳を迎える2022年に、首相の座をヘン氏が引き継ぐ予定でした。しかし、2021年4月、ヘン氏は次期首相候補の座を辞退すると明らかにしました。辞退の理由として、自身の年齢（2021年4月時点で59歳）を挙げ、「コロナウイルスの収束後に残された時間が短く、シンガポールのコロナウイルスからの再建だけでなく次世代へと導くリーダーが必要だ」と辞退の理由を説明し、若手が次期首相の座に就くのがふさわしいとの意向を示しました。その後、リー氏が辞退の意向を受け入れたため、次期首相の選出は振り出しに戻ることになりました。



シンガポール第3代首相
リー・シェンロン氏

ヘン氏の口から述べられた理由は上記の通りですが、実際のところは、2020年に行われた総選挙における与党の退潮を受けて、選挙責任者であった同氏の党内求心力が急速に低下したことが影響したとみられています。また、ヘン氏の辞退を受けて、リー首相は、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着くまでは首相の地位にとどまる意向を表明しました。



次期首相に選出された
ローレンス・ウォン氏

【次期首相ローレンス・ウォン氏について】

ヘン氏は、次期首相を辞退した当時、副首相と財務相を兼任していました。同氏は現在も引き続き副首相を務めていますが、財務相は、2021年5月の内閣改造人事で外れており、その後任として財務相の座に就いたのが、今回次期首相に選出されたローレンス・ウォン氏でした。

ウォン氏は閣僚出身で、リー首相の秘書官やエネルギー市場監督庁、を務めた後に、2011年5月に政界入りをしました。2014年に閣僚に昇格後、2021年5月に財務相となるまでに、文化・コミュニティー・青年相、国家開発相、教育相を歴任しました。また、ウォン氏は現在、財務相に加えて、2020年1月からコロナウイルスの政府タスクフォースの

共同委員長に就任しており、定期的な会見で感染防止対策を国民に説明しており、注目を集めていました。

シンガポールの政界で40代から50代の政治家は、独立から数えて「第4世代」と呼ばれており、ウォン氏はこの第4世代の指導層の首相候補の中でも、現在49歳で一番の若手です。リー首相は、今回の次期首相の選出にあたり、第4世代のリーダー候補について、各閣僚の意見を聞くよう要請しました。リー首相と上級相2人を除く、閣僚17人と国会議長、全国労働組合会議の全19人への聞き取りなど選定をしたところ、うち15人がウォン氏を支持する結果となったため、次期首相に任命されることとなりました。

【最後に】

シンガポールは与党に有利な選挙制度を持っており、現在の与党である人民行動党が1965年の独立以降、一党支配が続いています。更に、初代首相のリー・クアンユー氏と第3代の現職リー・シェンロン氏で親子2代に渡り首相を務め、第2代首相のゴー・チョクトン氏の時代にも、リー父子が要職（リー・クアンユー氏は上級相、リー・シェンロン氏は副首相）を務めていたことから、独立以降、リー家がシンガポール政治の支柱となり、シンガポールの成長に大きく貢献してきました。



2022年4月

もしも、予定通り2025年にウォン氏が第4代首相となり、リー首相が政界引退を決めた場合、建国や発展を主導してきたリー家不在の初の政権となり、シンガポールは大きな転換期を迎えることとなります。

今後、2025年の首相交代に向けて滞りなく運ぶのか、首相を退任した後のリー・シェンロン氏の進退、リー家不在のウォン政権の求心力など、その動向が注目されます。

□ ■ 今が旬！タイで食べられるトロピカルフルーツ ■ □



こんにちは。島根・ビジネスサポート・オフィスのタイ人スタッフ、ニンです。

常夏の国タイでは、日本では普段見られないような珍しいフルーツを、スーパーや市場、街中の屋台など色々なところで日常的に目にします。1年中暑いタイですが、そんな中でも暑季、雨季、乾季という季節が存在し、フルーツにもそれぞれ旬の時期が存在しています。

2022年4月

特に3月から5月、タイが最も暑くなる暑季は、フルーツが豊富に採れるハイシーズンです。個人的に好きなフルーツもこの時期に旬を迎えるものがたくさんあるため、密かにこの時期が来るのを楽しみにしています。

今回は、今現在旬を迎えているタイのトロピカルフルーツを、日本でも身近なものから珍しいものまで、私が近所のスーパーや市場で撮影してきた写真と併せてご紹介したいと思います。

【ライチ (タイ語名 : リンチー)】

タイの市場では、ライチは右の画像のように、枝がついたままの房の状態で売られています。ライチの実は、食べる時に果汁が飛ぶほどみずみずしく、さっぱり爽やかな風味で、暑い時期にぴったりのフルーツです。4、5月の今が旬で、この時期にしか流通しないため、この時期を逃すと、約1年間食べることができなくなってしまいます。



日本ではあまり生のライチは見かけることがありませんが、それもそのはずで、実は日本で流通しているライチのほとんどが海外から冷凍輸入しているもので、国内産のライチは全体のわずか1%程度だそうです。日本の冷凍のライチとタイで食べる生のライチでは、風味が大きく違うようです。

【ドリアン (タイ語名 : トゥリアン)】



続いては、皆さんご存知の「果物の王様」ドリアンです。

匂いが強烈で、最初の一口を食べるのには勇気が必要です。私も匂いに怖気づいていましたが、食べてみるとクリーミーでまろやか、匂いはほとんどなく、実はとても美味しいです。旬の時期になると、ドリアン味のアイスクリームやドリアンチップスなど、色々なドリアンデザートが販売されます。

2022年4月

ただ、実の熟れ方によって匂いが強かったり、実の固さが違ったりするため、タイ人の方は自分の好みがあり、自分が好きな熟れ具合のドリアンを選ぶのにはコツが必要です。

市場では、お店の人が肩たたき棒のようなものでドリアンを叩いて、その音で熟れ具合を確認したり、お店によっては、皮の一部を少しだけくり抜いて、そこから実を触って固さを確かめさせてくれるところもあります。

実が熟すほど匂いが強まり、クセも強くなるので、食べ慣れない日本人には、熟し切る前の実が少し固い状態が、クセや匂いが強すぎず食べやすいのではないかと思います。

【ランブータン（タイ語名：ンゴツ）】

丸い実は何本もひげが生えたような、変わった見た目の果物がランブータンです。味や実の見た目はライチに近いです。

ライチよりも安価で、出回る時期も4月から8月とライチよりも長いので、より広く親しまれている果物です。



【マンゴスチン（タイ語名：マンクツ）】



「果物の王様」といえばドリアンですが、この可愛らしい見た目のマンゴスチンは、「果物の女王」と呼ばれています。皮が少し固いのですが、この皮を剥くと、中から白い実がでできます。

この実はクリーミーで甘くかつ上品な酸っぱさで、クセがなく、日本人に好まれやすい味をしています。タイでは、高級なお菓子にマンゴスチン味があったりドライフルーツとして食べたりと、色々な楽しみ方ができるフルーツです。

【マンゴー（タイ語名：マムアン）】

最後は、日本でも絶大な人気を誇るマンゴーです。日本では高級なフルーツというイメージですが、タイでは庶民的なフルーツという位置づけで、市場やスーパーで手軽に買うことができます。



タイでは、甘く熟す前の青いマンゴーも好んで食べられており、棒状にカットしたマンゴーに、唐辛子を入れた砂糖をつけて野菜スティック感覚で食べられています。他にも、ココナツミルクで甘く炊いたもち米に、完熟マンゴーを載せて食べる「カオニャオマムアン」は有名なタイデザートです。

【最後に】

今回ご紹介したのは、あくまで現在旬を迎えているフルーツだけです。別のシーズンに旬を迎えるパッションフルーツやドラゴンフルーツ、通年で楽しめるパイナップルやパパイヤなど、タイには他にもたくさんのフルーツがあります。

色鮮やかなフルーツが並ぶローカル市場を歩くだけでも十分に楽しめますが、実際に買って食べるのが旅の醍醐味ではないでしょうか。



タイでは、コロナによる外国人旅行者の受入規制は着実に緩和をしていますので、コロナ以前のように何の制限もなくタイに旅行ができる日がくるのももうすぐではないかと思います。

タイに旅行でお越しになる際には、事前に旬のフルーツを調べて、それをお目当てに旅行をされるのも楽しみ方ではないでしょうか。

※別紙に、年内に開催予定のタイ・インドネシア・ベトナムの展示会情報をまとめました。

サポートオフィスでは、現地で開催される展示会へのアテンドも行っております。

関心のある展示会がございましたら、お気軽にご連絡ください。

担当 ; 神谷 靖子 Yasuko Kamiya
Address : 1 VASU1 Building, 12 FL., Room 1202/D, Soi Sukhumvit 25, Sukhumvit Rd., Klongtoey-Nua, Wattana, Bangkok 10110
Tel : +66-(0)-2-261-1058
Mobile : +66-(0)-89-200-7763
Mail : shimane-bizsup@aapth.com

➤ タイ経済指標

項目	単位	2019	2020	2021	2022
GDP 成長率	前年比 (%)	2.4	-6.2	1.8	1.8 (21年)
人口*	千人	68,021	68,152	68,161 (1月)	68,161 (21年1月)
労働者の数*	千人	38,207	39,451	38,631	38,631 (21年)
失業率**	%	0.99	1.62	1.94	1.94 (21年)
最低賃金*	バンコク チョンブリー アユタヤー ラヨーン	325 330 320 330	331 336 325 335	331 336 325 335	331 336 325 335
賃金：全国製造業の平均	バーツ	13,131	13,562	13,506	13,506 (21年)
インフレ率**	前年比 (%)	0.71	-0.84	1.24	4.75 (3月)
中央銀行政策金利*	%	1.25	0.50	0.50	0.50 (3月)
普通貯金率**	%	0.47	0.31	0.25	0.25 (3月)
ローン金利(MLR) **	%	6.29	5.60	5.42	5.42(3月)
SET 指数*	1975年：100	1,579.84	1,449.35	1,657.62	1,667.44 (4月)
バーツ/100円**	バーツ	28.48	29.33	29.15	28.47 (3月)
バーツ/米ドル**	バーツ	31.05	31.29	31.98	33.81 (4月)
円/米ドル**	円	109	106.8	109.8	116.2 (3月)
車販売台数 (1月からの累計)	台数	1,019,602	779,857	736,716	234,704 (3月)
BOI 認可プロジェクト	件数	1,500	1,501	1,572	327 (22年3月)
BOI 認可プロジェクト金額	10億バーツ	447.36	361.41	511.9	88.72 (21年3月)

*期末、**平均